

令和7年度		事業計画	
事業方針	事業の推進	・園目標達成に向けて、教職員の資質を充実させていく ・施設・設備の充実 ・園内研修体制の充実(外部講師の積極的導入)例. 地震対応の講座 ・子育て支援の一環として満3歳児保育、未就園児の幼児教室、在園児の預かり保育の充実 ・子育て支援の一環として認定こども園移行に伴う保育部園児の長時間保育の安心して過ごせる保育の充実	
	予算編成の基軸	人件費 給与規程による 教員19名 養護教諭1名 事務2名 運転手3名 講師8名 用務員1名 計34名 教育環境整備 人件費の増加に伴い、他の支出を抑える。 子育て支援 令和8年度認定こども園拡大にともなう給食施設等改修を行う。 就園業務 体育館トイレの改善を図る 他は例年同様 2号認定園児の保育内容、施設共に充実 来年度の園児募集の案内ホームページ・Instagram等広報活動の改善 園児数が減少しているので、支出をなるべく抑える	
	具体項目	内 容	
1	教育計画	日々、園目標具現のための保育実践を目指す	「明るく健康で思いやりがあり 夢中になってがんばる子」を育てる。 とりわけ仲間と一緒に「夢中になる」子ども達を育てる保育計画を立てていく。 それは子ども達に多くの機会と場を与えて、意欲を喚起する保育、様々な行事に取り組んでいく。 発達段階に合った各学年の取りくみは、それを基にしている。 グランドデザインを基に保育計画の立案、点検、改善を図る。 改めて行事等の取捨選択をし、子どもの発達を保証する。
2	研修計画	遊びを通して保育の質を高めよう!!	毎週、各学年で気になる子ども・保育について相談し合う。 日常生活で見せる子ども達の小さな変化(表情・言葉・行動など)を記録する。 子どもにあった教材(あそび)を探し保育に活かす どんな保育を計画すればよいか考える。 また、今年度研究指定校になった貴船小学校との幼保小連携のあり方について教職員も 積極的に共同研究する。 外部講師から学ぶ機会を増やし、教員の資質向上を図る。
3	地域連携計画	高校生との交流 中学生との交流 小学生との交流	富士宮北高等学校生と年長児が、秋の自然観察や、運動あそびを行い、年齢差を越えて、お互いに交流して理解を深める。 貴船小学校との子ども同士の交流会を行う。 中学生の職場体験学習を受け入れ、交流を深める。 貴船小学校との幼保小連携の共同研究を行う。
4	施設設備計画	教育環境整備 子育て支援 就園業務	認定こども園移行を踏まえた給食設備の導入 1, 2歳児受け入れのための保育環境整備を行う。 体育館トイレを含めた園地北側の整備を行う 満3歳児、預かり保育の人員、保育内容、施設共に充実させる。 満3歳児、保育部の人員、保育内容、施設共に充実させる。(指導計画を立て子どもの心と身体の安全安心を図る) 来年度の園児募集の案内および園ホームページの改訂を行う 未就園児の集う機会と場を数多く用意し、西ヶ丘幼稚園を知ってもらう。(脳育モンテ)
5	管理運営計画	指導委員会毎に計画を作成 企画委員会	教職員に配布。ホームページでは閲覧不可 園運営を子ども達の現状に即して柔軟に運営できるよう、年間計画のもと開催する。
6	財務計画 学園運営計画	理事会 評議員会	令和6年度会計決算・令和6年度事業報告 私立学校法改正に伴う寄附行為の変更にとまなう理事、評議員選任 令和8年度認定こども園拡大方針の決定 園建物整備契約に伴う審議 令和7年度補正予算 令和8年度当初予算・令和8年度事業計画 他、必要が生じたら随時開催

令和6年度		事業報告	
事業方針	事業の推進	・園目標達成に向けて、教職員の資質を充実させていった。 ・施設・設備の充実をはかった。 ・幼小関連の教育活動の考察及び推進を図った。 ・子育て支援の一環として満3歳児保育、在園児の預かり保育の充実させた。 ・幼稚園型認定こども園に移行するための規則などの準備を行った。	
	予算編成の基軸	人件費 給与規程による 教員20名 養護教諭1名 事務2名 運転手3名 講師8名 用務員1名 計35名 人件費の増加に伴い他の支出を抑えた。 教育環境整備 経年劣化で傷んだ床やロッカーを修繕していく(継続) 子育て支援 満3歳児学級2学級化、預かり保育の内容、施設共に充実した。 就園業務 来年度の園児募集の案内ホームページ・Instagram等広報活動の改善 他は例年同様 園児数が減少し、支出をなるべく抑えたが、物価高騰の痛手を受けた。	
	具体項目	内 容	
1	教育報告	日々、園目標具現のための保育実践を目指す	「明るく健康で思いやりがあり 夢中になってがんばる子」を育てた。 とりわけ仲間と一緒に「夢中になる」子ども達を育てる保育計画を立て、子ども達に多くの機会と場を与えて、意欲を喚起する保育を行った。 発達段階に合った各学年の取りくみは、それを基にした。 多くの行事や園外保育を復活させ、体験や経験によって表現活動を豊かにし、意欲を高め、園目標の具現化を達成し、進学、進級させた。 グランドデザインを基に保育計画の立案、点検、改善を図った。
2	研修報告	子どもの成長を願って、保育の質を高めよう!!	毎週、各学年で気になる子ども・保育について相談し合った。 日常生活で見せる子ども達の小さな変化(表情・言葉・行動など)を記録し、教職員で共有した。 子どもにあった教材を探し保育に活かす どんな保育を計画すればよいか考え、実践した。 また、今年度も貴船小学校との幼小連携のあり方について共同研究した。 外部講師から発達障害対応など学ぶ機会を増やし、教員の資質向上を図った。
3	地域連携実施報告	高校生との交流 中学生との交流 小学生との交流	富士宮北高等学校生と年長児が、運動あそびやミニゲーム等を行い、年齢差を越えて、お互いに交流して理解を深めた。 貴船小学校へ年長児がおもむき、子ども同士の交流会を行った。 貴船小学校との幼小連携の共同研究を行った。(評議員として園長。教頭・顧問参加・進学先の一年部と申し送りは全て行えた。)
4	施設設備実施報告	教育環境整備 子育て支援 就園業務	満3歳児学級2学級化の保育用品整備を行う。 経年劣化で傷んだロッカーを修繕していく。(今年度継続) 満3歳児、預かり保育の人員、保育内容、施設共に充実させる。 来年度の園児募集の案内および園ホームページの改訂を行う 未就園児の集う機会と場を数多く用意し、西ヶ丘幼稚園を知ってもらった。(脳育モンテ)
5	管理運営報告	指導委員会毎に計画を作成企画委員会	教職員に配布。ホームページでは閲覧不可 園運営を子ども達の現状に即して柔軟に運営できるよう、適時開催した。 認定こども園移行する際の規約等を整備し、保護者がスムーズに利用出来た。
6	財務報告 学園運営報告	理事会 評議員会	令和5年度会計決算・令和5年度事業報告 令和7年度認定こども園移行の最終決定 令和7年度寄附行為変更にとまなう審議 令和6年度補正予算 令和7年度当初予算・令和7年度事業計画 令和7年度寄附行為変更にとまなう理事、評議員選任